

神々の遊ぶ庭 大雪山ウルトラトレイル

2014年7月19日(土)～21日(月)



北海道唯一のウルトラトレイルレースとして昨年から開催され、この夏全国各地からアスリートを迎えての第2回大会が開催されます。大雪山系に隣接する遠軽・白滝エリアをラウンドする「遠軽ロングトレイル 72K」、「白滝天狗トレイル 40K」も開催し、北海道ならではの大自然と雄大なロケーションを存分に楽しむことができます。この壮大なスケールの山岳トレイルを体感してみませんか!

主催: 大雪山ウルトラトレイル実行委員会
 後援: 北海道、遠軽町、上川町、東川町、北海道新聞社ほか
 協力: 陸上自衛隊遠軽駐屯地、白滝山岳会、上川山岳会、旭川山岳会ほか

問い合わせ先: フィールズ・スポーツデスク
 TEL 0475-47-3017 FAX 0475-47-3018
 Email info@fields-co.jp

2014年 オホーツク地域イベント情報

観光協会や自治体の
ホームページより
※詳しくは各問合せ先へ

6月

おけと人間ばん馬大会／置戸町
 問い合わせ先: 置戸町産業振興課 (TEL.0157-52-3313)
 サロマ湖100kmウルトラマラソン／湧別・佐呂間・北見
 問い合わせ先: 北海道事務局 (TEL.0152-54-2191)

7月

羅臼岳山開き／斜里町
 問い合わせ先: 遠軽町観光協会丸瀬布支部 (TEL.0158-47-2213)
 オホーツクサイクリング／雄武・紋別・北見・斜里ほか
 問い合わせ先: 実行委員会事務局 (TEL.0152-54-1361)
 くんねつぶふるさとまつり／訓子府町
 問い合わせ先: 訓子府町産業観光振興協議会 (TEL.0157-47-2116)
 北見ぼんちまつり／北見市
 問い合わせ先: 北見商工会議所 (TEL.0157-23-4111)
 もんべつ観光港まつり／紋別市
 問い合わせ先: 紋別観光協会 (TEL.0158-24-3900)

8月

ウッディ・サマースクール／西興部村
 問い合わせ先: 森の美術館木夢 (TEL.0158-87-2600)
 めまんべつ観光夏まつり／大空町
 問い合わせ先: めまんべつ観光協会 (TEL.0152-74-4323)
 ビホロ100kmデュアスロン大会／美幌町
 問い合わせ先: 大会実行委員会 (TEL.0152-73-4117)
 太陽の丘コスモスフェスタ／遠軽町
 問い合わせ先: 遠軽町役場商工観光課 (TEL.0158-42-4819)

9月

かぼちゃまつり「シンデレラ夢」／佐呂間町
 問い合わせ先: 実行委員会 (TEL.090-1520-5513)
 七福神まつり／網走市
 問い合わせ先: 中央商店街振興組合 (TEL.0152-44-5546)
 ふるさと産業まつり／清里町
 問い合わせ先: 産業課商工観光・林政グループ (TEL.0152-25-3601)
 たんのカレーライスマラソン／北見市端野町
 問い合わせ先: カレーライスマラソン実行委員会 (TEL.0157-56-3100)

建設コンサルタント業・測量業・補償コンサルタント業・建築設計
 ISO 9001 : 2008 認証登録



株式会社ドボク管理

本社 ●〒090-0801 北見市春光町1丁目24番地3 TEL.0157-26-3321 FAX.0157-22-7508
 札幌支店 ●〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2番17号 TEL.011-708-0708 FAX.011-708-7700
 旭川支店 ●〒070-0831 旭川市旭町1条13丁目688番144 TEL.0166-54-7270 FAX.0166-51-1363
 網走出張所 ●〒093-0076 網走市北6条西3丁目3番地 TEL.0152-43-4150 FAX.0152-43-4160



ホームページ <http://www.dobokukanri.co.jp/>



NO.25
2014.6.15

いの上の田舎そば

ドボク管理

札幌支店の紹介

特集

ちよいと気になるお店
 網走市天都山の
お蕎麦屋さん

株式会社ドボク管理

ドボク管理 札幌支店の紹介

設計部門 (農業)

区画整理設計

北海道は国内耕地面積の4分の1を有する一大農業地帯で、日本の食料基地としての役割を期待されています。より安定した生産と経営を進めていく中で、現状の小区画ほ場や経営農地の分散が合理的な農業を行う上での障害となっています。

当社は国営事業を通じて、用排水路、道路整備と併せた区画の拡大と農地の集約化を可能にする基盤整備手法を計画当初より提案してきておりました。その結果、『平成23年度 富良野盆地地区宇文南工区区画整理設計等業務』、『平成24年度 美唄茶志内地区茶志内2区東工区区画整理設計等業務』において、その成果が認められ表彰を受けることができました。

今後も地域の特性に配慮した効率的な区画の再形成と換地による分散農地の集約を提案していきます。



富良野盆地地区 宇文南工区
区画整理設計等業務
(局長賞)



美唄茶志内地区 茶志内2区
東工区区画整理設計等業務
(部長賞)

肥培かんがい施設設計

北海道での肥培かんがいの歴史は古く、十勝地方で実施された昭和40年代にまで遡ります。当時の施設は規模や形態が現在のものとは大きく違い、現在のシステムの原型は、平成元年度に天塩町に建設されました。3戸共同の大型施設で、2000m³を超える施設容量は当時としては道内随一の大きさでした。

当社は、他社に先がけこの施設の設計に携わり、それ以来、四半世紀にわたって肥培かんがい施設の設計に従事し、その数は100近くにのぼります。



調整槽施工事例



配水調整槽施工事例

酪農の規模拡大に伴い、最近では3000m³を超える施設も珍しくありません。また、発酵方式も曝気処理だけではなく、バイオガスを生産する嫌気性発酵処理も実施されています。しかし、施設の規模や内容がいかに変わろうと、ふん尿の性質や肥培かんがいの原理が変わることはありません。実際、ふん尿の臭さは今も昔も変わりがなく、酪農家に対する労働に関するアンケートでも、今なお解放されたい作業の一番がふん尿処理になっています。

このような肥培かんがい独特の背景を十分に踏まえることで、実態に即した「利用者に優しい」施設づくりを続けていきます。

設計部門 (建設)

橋梁・構造物設計

橋梁・構造物設計を取巻く環境は、コスト縮減、長寿命化、維持管理の確実性への対応のため、

新工法や新技術が開発され、着々と設計に反映されています。

当社でも、このような流れに遅れることなく、従来形式の橋梁に加え、新技術や新工法を取り入れた橋梁・構造物設計を行っております。また、当社では、良質な社会資本整備のために、高い技術力により品質向上に努める一方、業務を円滑に推進するために分かりやすい資料を作成するなど業務全体に工夫を凝らしています。



旭川紋別自動車道 若咲内跨道橋



函館外環状道路 中野川橋

構造物保全

近年、高度経済成長期に築造された構造物の老朽化や劣化損傷に伴う問題が顕在化し、2012年には中央自動車道笹子トンネルの天井板落下事故により多大な被害が発生し、維持管理に対する人々の関心が高まっています。国土交通省でも老朽化するインフラに対する危機感を強め、都道府県や市町村道にある全ての橋やトンネルの点検・診断を5年毎に行うことを義務付けました。

当社では、橋梁の定期点検、損傷状況を定量的に把握するための詳細調査、補修方法を決定するための劣化診断・健全度



橋梁点検車による外観変状調査

評価等を行い、工事を実施するための補修設計を行っています。また、橋梁の耐荷力向上や耐震性能向上のための補強設計も行っています。

補償部門

補償業務

補償部門が行う業務は、公共事業に必要な土地等の取得に伴う建物等の調査及び

補償額の算定を行っています。主な内容は、①移転工法案の検討、②建物等の調査、③営業その他の調査となります。

①移転工法案の検討とは、用地取得等の対象となる土地に存する店舗等の企業内容及び敷地の使用実態を調査し現状の機能を残地(用地取得後の土地)で回復させるための移転工法案の作成を行います。

②建物等の調査とは、外業として建物等調査、内業として図面作成及び補償額算定をいいます。調査内容は、所有者、用途、構造、面積、樹種、形状等の調査を行います。この調査結果を基に図面作成及び数量を算出し、補償額の算定を行います。当社では、昨年度よりCAD図面から数量算出及び補償額算定まで行えるソフトを導入し、迅速な業務の遂行ならびに違算等の軽減に努めています。

③営業その他の調査とは、営業調査とその他の通常損失補償の調査及び補償額算定に大別できます。

営業補償は、用地取得等に伴って店舗等の営業上の損失が見込まれる場合の調査及び算定を行います。通常損失補償は、動産(荷物)、借家人補償等の調査及び補償額算定と移転雑費算定を行います。

これらの補償業務は、住宅の調査や個人情報等も多く扱うため、権利者とのコミュニケーションや個人情報等の取り扱いに十分配慮した業務の遂行に努めています。

事業損失(工損)

事業損失(工損)は、主に工事の実施に起因する地盤変動等によって建物等に損害(破損、亀裂、歪み等)が生じる恐れがある場合に行う調査となります。

調査は、工事前の事前調査と工事後の事後調査があり、損傷等の物理的変化の有無を確認する調査です。調査の結果、工事との因果関係が認められた場合には、原状回復に必要な負担額の算定も行っています。

ちよいと気になるこんな店

店舗周辺概要 田舎そば いの上

網走・天都山、北海道立北方民族博物館の北側に位置するのが今回ご紹介するこのお店です。

網走市街に向けて開けた緩い斜面には手入れされた庭、その先に広がるオホーツク海から知床連山の壮大な眺望と申し分ないロケーションの中、観光名所であるこの地域でも目を奪われる素敵な建物で、日本の古き良き味が残されている、いわゆる『和モダン』な建物のお蕎麦屋さんです。

お店へ、と扉越しに店内を覗くと人の気配は無く絵画や創作品が見えました。あれ？と周りを見渡すと「店舗はあちら？」の張り紙が。実は店舗ではなく、この建物は別棟で個展用のギャラリーでした。後ほど聞いたところによると、混雑時の待ち時間を、気持ちよく過ごしていただけるようにと作られたそうです。張り紙に誘導されて入ったのが「田舎そば いの上」です。



鶏ごぼうそば



ごぼう天そば

店内は、これまた外観どおりのまさに「和モダン」な様相で、一見無機質に見えそうなコンクリート打放しと古木材で組合わされた内装、そして統一的にまとまりのある家具類や小物、店主直筆の書家を想わせるお品書きメッセージなどまさに和と現代との調和された店内なのでした。

本命のお蕎麦は、お薦めを聞き「田舎膳」「鶏ごぼうそば」そして冷たい「ごぼう天そば」の3種類を頂きました。細部までこだわった店内の雰囲気を楽しみながら待つこと数分、ついにお蕎麦のお目見えです。

網走天都山 田舎そば いの上



田舎膳

田舎膳とセットのそば羊羹

店主・井上さん直筆の書

「ごぼう天そば」これは、冷やしぶっかけです。やや太目のしっかりとした麺にトッピングされているのは、ごぼうの天ぷら、かいわれ、付け合わせに揚げかまぼこと漬物です。

麺をいただいてみると、想像通りコシがあり冷やしならではのしっかりとした食感に喉ごし感も十分で、蕎麦の香りと甘みを感じられ、つゆはやや濃い目の味でまろやかな「だし」が麺にしっかりと絡み合い、これぞ「田舎蕎麦」と懐かしい味わいでした。

ごぼうの天ぷらとの相性は、試行錯誤の上、究極の食材選択とのこと、なるほどバッチリ、見事なコラボレーションです。そして漬物・たくあん、これは市販品では味わえない、やさしくしっかりと味のバランスで、お茶うけにも最適なお漬物でした。

最後にそば湯を頂きました。つけ麺の余りのつゆに入れていただくものと思いましたが、そのままいただいてみると、こちらもほど良いお蕎麦の味わいが広がり、締めにはとても嬉しい一杯でした。



そば湯

店主談

趣味から始めた蕎麦打ちを退職された後、本職とされたとのこと。蕎麦のみにかかわらず、蕎麦を味わっていただくまでの環境までも含んだ、総合的な「蕎麦道」とでもいうような店主の姿勢です。

商売となれば、確実なものの提供を求められる中、試行錯誤の上、じっくり時間を費やしての自家製粉、天気にも気を配り保管においてはエアコンを装備して風味が損なわれないようにしたり、食材は田舎そばの地域性を出すため「地産地消」をモットーに、オホーツク圏でとれるものを中心に提供しているそうです。その中でも田舎そばに良く合う食材はごぼうで、メニューにも多用されていました。これからも地域性・地産地消を掲げているいろいろな人に天都山、網走市の魅力を感じ取って頂けるように頑張っていきたいです。と、穏やかな表情で説明してくれる店主の井上さんでした。



店主の井上さん

あともがき

おそばの味もさることながら、店内の雰囲気やお店周りにも気を配った「ちよいと気になるこんな店」、シリーズ初回からさい先の良いスタートを切ることが出来ました。

実際にそばの実を磨く前と磨いた後を見させて頂き、光沢が違うより洗練されたそばの実を拝見しました。本来は企業秘密なのかもしれませんが、惜しげもなく写真まで撮らせて頂きました。井上さんの心意気に感謝します。こだわりの田舎そばを堪能するならまずココですよ。営業日と営業時間に注意して是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか？限定5食で十割そばもあります！

※もちろん日本酒・ビールもありますよ、ゆったりした休日などにおそばと合わせて是非一杯。(車の運転はダメですが！)



そばの実



お店の外観



店内

清里産牡丹種「秀峰そば」
玄蕎麦挽きぐるみの懐かしい味
うえ
田舎そば いの上

営業期間：4月～11月末まで
営業日：木・金・土・日曜日
営業時間：午前11時から午後2時まで
(1日限定30食 そばがなくなり次第閉店)

問合わせ先：株式会社いの上(代表取締役 井上利則)
〒093-0042 網走市字潮見307番地の9(天都山)
TEL/FAX 0152-44-3150
e-mail: t-inoue@poppy.ocn.ne.jp